

平成28年度 事業報告書

平成28年4月 1日から

平成29年3月31日まで

学校法人吉川学園

1. 法人の概要

名称 学校法人 吉川学園（昭和43年5月21日法人設立）

代表者 理事長 吉川 巧一

住所 守口市早苗町6番9号

電話 06-6991-2595

FAX 06-6991-2656

設置する学校

(1) 住所 守口市早苗町6番9号

名称 早苗幼稚園

(2) 住所 堺市槇塚台1丁9番

名称 槇塚幼稚園

役員 理事 6名 監事 2名

評議員 13名

理事会 2回開催

評議員会 2回開催

職員 53名（早苗19名、槇塚34名）

2. 事業概要

（ 早苗幼稚園 ）

《教育方針》

大方針 「簡単なことを 正確に」

一人一人を大切にして、園児の心のお世話をする。〔個性尊重の教育〕

《教育内容》

単なる知識の丸暗記や一見教育的な作業をやらせるのではなく、日常の生活を営む集団の場所としての教育環境を大切にする。

伸び伸びと元気一杯に楽しく過ごし、様々なことに興味を示し、素直に驚き、感激をし、また喜んだり、悲しんだりすることから豊かな心を育ててゆく。

園児自らの力で自分自身の機能を自分で発見し自分で育てるという心の成長を職員全体でお世話をする。

これらのことを重点に置き、日々の保育を実践しています。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	2	50	2	50	2	50	6	150
27年度	2	52	2	40	2	43	6	135
28年度	2	52	2	54	2	43	6	149
29年度	2	47	2	54	2	54	6	155

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

土曜日 休園

《納付金》

保育料 年額321,600円(12分割均等納付)

《入園時の費用》

入園料 50,000円

施設費 45,000円

検定料 3,000円

《預り保育》

月～金曜日 午後6時 夏冬春休み中の預り保育あり

《行事予定》

入園式、春の遠足、園外保育、宿泊保育、日曜参観、夏まつり、夏期保育、運動会、おもいほり、敬老参観、七五三、展覧会、おもちつき、クリスマス会、リズム会、お店やごっこ、お別れ遠足、豆まき、卒園式、小学生合宿、成人のつどい

《施設関係》

園地面積 1009.13㎡ 運動場面積 642.63㎡

玄関ひさし工事、園舎一部塗装工事を実施した。

《設備関係》

簡単テント、園児用椅子、パソコン2台、等を取得。

(槇塚幼稚園)

《教育方針》

大方針 「簡単なことを 正確に」

一人一人を大切に、園児の心のお世話を。〔個性尊重の教育〕

《教育内容》

単なる知識の丸暗記や一見教育的な作業をやらせるのではなく、日常生活を営む集団の場所としての教育環境を大切にする。

伸び伸びと元気一杯に楽しく過ごし、様々なことに興味を示し、素直に驚き、感激をし、また喜んだり、悲しんだりすることから豊かな心を育ててゆく。

園児自らの力で自分自身の機能を自分で発見し自分で育てるという心の成長を職員全体でお世話を。

これらのことを重点に置き、日々の保育を実践しています。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	3	105	4	140	4	140	11	385
27年度	2	64	3	75	3	94	9	233
28年度	3	71	3	73	3	74	9	218
29年度	4(1)	63(1)	3	78	3	73	9	214(1)

満3才児()内数

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

第1、第3土曜日（自由登園）午前9時～午前11時

《納付金》

保育料 年額 276,000円（12分割均等納付）
満3才児のみ 年額 312,000円（12分割均等納付）

《入園時の費用》

入園料 45,000円
施設費 10,000円
検定料 3,000円

《預り保育》

月～金曜日 早朝8時～始業まで 終業～午後7時まで
土曜日20日間 午前9時～午後5時まで
夏冬春休み中の預り保育 午前9時～午後5時30分

《行事予定》

入園式、園外保育、宿泊保育、日曜参観、夏まつり、夏期保育、おいもほり、敬老参観、展覧会、クリスマス会、おもちつき、小学生合宿、成人のつどい、リズム会、豆まき、卒園式

《施設関係》

園地面積 5,326.3㎡ 運動場面積 3,114.6㎡
給食室改修工事を実施。

《設備関係》

遊戯室、和室、レストラン、図書室、屋外大型木製遊具
エアコン、電話機の設置工事を実施。簡単テント、パソコン、ロッカーを取得。
スクールバスの買替。

《事業報告》

平成28年度の早苗幼稚園の事業は、前年度より園児が14名増加し、保護者の協力を得て役職員の真摯な努力により、着実に運営することができた。

また、槇塚幼稚園の事業は、前年度より園児が15名減少したものの、保護者の協力を得て役職員の真摯な努力により、着実に運営することができた。

平成27年度4月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、新制度移行が進み、大阪府発表によると平成29年度は271園が私学助成となる。当園は、私学助成を継続している。

さて、幼児教育無償化の一環から、就園奨励費（上限308,000円）の拡充が進み、第2子半額、第3子全額が普及しているが、特に守口市は、保護者の収入にかかわらず、就園奨励費の上限（308,000円）まで支給することとした。

新制度への移行の場合、給食費、上乗せ徴収費を保護者負担以外に徴収することになるので、私学助成と支払額に差が発生する場合があるので、慎重に対応していくこととする。

また、保育士不足の解決策の一環から、本年10月より育児休業期間が最大2

年間に拡充される等から、0歳児1歳児の保育所受入を抑制し、2歳児の受け入れに誘導されることになる。小規模保育施設（定員19名）の普及が広まっているが、3歳児からの連携施設が必要であるので、開園時間等受入体制を整え、連携施設として整備することが求められている。当園としては、新制度への移行はせず1、2歳児の受け入れを積極的に実施し、私学助成を継続していきたい。

一方、採用難が常態化しているが、教諭免許、保育士資格に拘らず、預り保育及び特別支援児への対応をパート・契約職員を積極的に採用し、教諭が本来業務に専念できるよう働き方を見直すこととすると共に、教育実習の積極的な受け入れ、養成校と提携する等採用方法の見直を進める。

自己評価については、確実に実施し公表している。また、その自己評価の内容を、学校関係者評価委員会で検討し内容を別紙のとおりまとめた。内容を精査・検討し新年度の評価項目を策定することとした。

財務面では、事業活動収支計算書より、早苗幼稚園は、教育活動収入計が120,858千円、教育活動支出計114,897千円、教育活動収支差額5,961千円のプラスと前年度より大幅に改善し、本業は安定した経営状況を継続することができた。教育活動外収支差額は、521千円のマイナスとなり、経常収支差額は5,440千円のプラスと安定した経営状況を継続することができた。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、52.05%となり、前年度より低下した。

槇塚幼稚園は、教育活動収入計が151,730千円、教育活動支出計151,537千円、教育活動収支差額193千円のプラスと前年度より低下し、本業は収支均衡の経営状況となった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、53.88%となり、前年度より上昇した。

学園全体では、経常収支差額は8,659千円のプラスと前年度より大幅に増加し、安定した経営状況を継続することができた。

資金繰りについては、翌年度繰越支払資金は、両園共、当年度の保持すべき資金（第4号基本金）の額を相当上回る額の支払資金を保持できているので、資金繰りは問題ない。

また、新年度の園児数は、早苗幼稚園は6名増加、槇塚幼稚園は、4名減少であるので、安定した経営状況を継続することができる。

3. 財務状況